

# K Ō G E I



第66回

# 日本伝統 工芸展

THE 66<sup>th</sup>  
JAPAN  
TRADITIONAL  
KŌGEI  
EXHIBITION

山陰在住入選作家

吾郷 江美子 (出雲市) 松浦 弘美 (松江市) 竹内 友夏 (西伯郡南部町)  
高橋 香葉 (松江市) 松本 三千子 (松江市) 橋詰 峯子 (鳥取市)  
濱田 幸介 (松江市) 坂本 章 (鳥取市) 前田 昭博 (人間国宝) (鳥取市)

[開館時間] 10時~18時30分(展示室への入場は18時まで)

[主催] 島根県、島根県立美術館、島根県教育委員会  
公益財団法人しまね文化振興財団、NHK松江放送局  
朝日新聞社、山陰中央新報社、  
公益社団法人日本工芸会、SPSしまね

[後援] 鳥取県、鳥取県教育委員会、公益財団法人しまね産業振興財団



[左上から右に] 日本工芸会保持者賞[漆芸]沈金箱「梅花空木」西勝廣、[諸工芸]有線七宝蓋物「花曇り」橋詰峯子、日本工芸会奨励賞[陶芸]釉描彩雪笹文陶笛井口雅代、[染織]木綿経緯拵着尺「雪の声」竹内友夏、[木竹工]櫛造拭漆鉢濱田幸介、[諸工芸]省胎七宝鉢「爽春」松本三千子、日本工芸会総裁賞[陶芸]花文大鉢「椿」望月集、[人形]振抜胡粉「とこしえに」岡弘美、[人形]紙塑紙貼「朝露」吾郷江美子、日本工芸会会長賞[金工]吹分長方盤 般若泰樹、[陶芸]白瓷面取壺 前田昭博、[陶芸]青瓷鉢 坂本章、[諸工芸]七宝流文鉢 栗根仁志、高松宮記念賞[諸工芸]泥釉七宝花入「律」河田真保子、[漆芸]存清飾重箱「悠」高橋香葉、[染織]ほら組織菱組生絹着物「湖水を渡る」松浦弘美

2019

12/4 [水] → 25 [水] 会期中無休



日本伝統工芸展は、工芸界最大規模の公募展として知られ、日本の優れた工芸技術の保護育成を目的に、昭和29年以来毎年開催されてきました。陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門から、厳正な審査を通過した作品が全国11会場で展覧されます。松江展では、入選作全578点の中から、重要無形文化財保持者(人間国宝)の作品46点をはじめ、受賞作16点、地元山陰在住作家の入選作9点を含む280点を展示いたします。

### 記念講演会 聴講無料

12月8日(日)13時30分～(13時開場/約60分)

講師:北村 武資

[織物作家、重要無形文化財保持者(人間国宝)]

演題:「織の美 一極める技による新たな展開」

会場:美術館ホール(190席/先着順)

[北村 武資(きたむら たけし)]

昭和10年、京都市に生まれる。中学校を卒業後、京都西陣で織物の見習工として就職。5年勤めた後、織屋を退職。以後西陣を巡りながら技術の習得に励む。日本伝統工芸展では、同43年NHK会長賞受賞。以後日本工芸会賞など多数受賞。平成7年に「羅」、同12年に「経錦」、二つの技の重要無形文化財保持者に認定される。古代織の再現に留まらない新たな織の表現に取り組む。

### ギャラリートーク 要覧観覧料

(出品作家による各部門の展示作品解説)

日時:12月7日(土) [木竹工] 渡辺 晃男[本展第一次鑑査委員]

12月8日(日) [染織] 北村 武資[人間国宝]

12月15日(日) [諸工芸] 粟根 仁志[本展第一次鑑査委員]

12月21日(土) [人形] 岡 弘美[本展第一次鑑査委員]

12月22日(日) [陶芸] 坂本章[日本工芸会正会員](鳥取市)

各日14時～(ただし8日は講演会終了後) 会場:企画展示室

### 地元作家トーク 要一部展覧観覧料

(地元出品作家による「漆芸」に関するレクチャー)

日時:12月14日(土)14時～

[漆芸] 高橋 香葉[日本工芸会正会員](松江市)

会場:美術館ロビー・企画展示室

美術館ロビーで漆芸の専門技法や表現について30分程紹介後、展示室で漆芸作品を前に30分程解説を行います。美術館ロビーでのご参加は無料。展示室でのご参加には観覧料が必要です。

観覧料: 一般 当日券 日本伝統工芸展600(480)円  
日本伝統工芸展・コレクション展セット750(600)円  
前売券 500円(日本伝統工芸展のみ)  
大学生 当日券 日本伝統工芸展400(320)円  
日本伝統工芸展・コレクション展セット500(400)円

### 高校生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は観覧無料 ※前売券は、ローソン各店(Lコード61669)、チケットぴあ窓口(Pコード769-945)、セブンチケット及び各プレイガイドにてお求めいただけます。(販売期間:11/1～12/25)



交通案内  
・JR松江駅から徒歩約15分  
・JR松江駅から松江市営バス(南循環線内回り)6分  
→「県立美術館前」下車  
・観光ループバス(レイクライン)  
→「県立美術館前」下車  
・山陰道→松江西ランプ→車で約5分

駐車場  
国道9号袖師交差点南進  
(駐車場より地下道をご利用ください)  
※3時間まで無料

1.文部科学大臣賞[木竹工] 桧拭漆三足器 甲斐幸太郎 2.[染織] 経錦丸帯「連環」 北村武資 3.朝日新聞社賞[染織] 生絹着物「海の中のできごと」 神谷あかね 4.東京都知事賞[漆芸] 沈金節箱「一夜」 鳥毛清 5.NHK会長賞[漆芸] 彩切貝蒔絵乾漆管「月の韻」 三好かがり 6.日本工芸会奨励賞[染織] 型絵染着物「春のはじまり」 岩井香楠子 7.日本工芸会新人賞[諸工芸] 被切子鉢「潮流」 小林昂平 8.[木竹工] 黒柿赤漆嵌狂輪盆「西流」 渡辺晃男 9.日本工芸会新人賞[人形] 木芯桐塑布紙貼「春の宵」 北芳子 10.日本工芸会新人賞[陶芸] 鉢「紅白斜陽-1907-」 増原嘉央理

### かぞくの時間

こどもといっしょの鑑賞優先時間

毎週木曜日の午前中は「かぞくの時間」(こどもといっしょの鑑賞優先時間など)を実施しています。詳細は美術館HPでご確認ください。

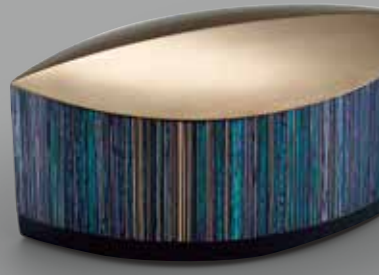
次回企画展 柳 宗理 デザイン  
2020年1月24日(金)～3月23日(月)



3



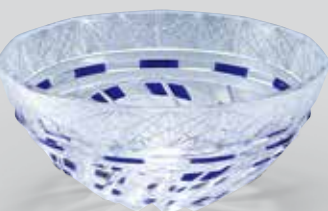
4



5



6



7



8



9



10



〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5  
TEL.0852-55-4700 FAX.0852-55-4714  
https://www.shimane-art-museum.jp